土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　地方港湾 大竹港 港湾整備に係る調査設計業務委託

事　業　・　工　事　名

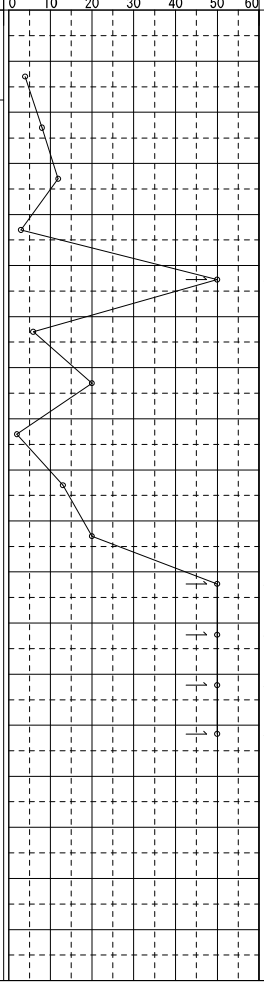
調査目的及び調査対象　港湾　構造物基礎

ボーリング名	Bor.No.1	調査位置	広島県大竹市	北　緯	34° 14′ 00.1185″
発注機関	広島県西部建設事務所廿日市支所	調査期間	令和4年 9月12日～ 令和4年 9月15日	東　経	132° 13′ 14.0681″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	CDL 4.75m	角度	180° 上 90 下 0° 0°	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西
総削孔長	14.00m	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦D1-B / エンジン：NFD-15 / ポンプ：東邦BG-3C型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事
		0.95		砂		茶褐	rd2		護岸の埋土層に該当。表面は厚さ25cmのコンクリートで舗装されいている。細～中砂主体で細粒分が10%程度混入する。GL-1.80m付近から礫が若干混在する。
	-1.25	6.00		礫混り砂		黒褐	rd1		護岸の埋土層に該当。中～粗砂主体で礫径10～30mm程度の礫が若干混在する。GL-5.40付近に30cmの玉石有り。GL-5.5mから全漏水となる。
	-3.25	8.00		玉石混じり粗礫		淡茶～黒褐	rd3		護岸の埋土層に該当。砂は中砂～粗砂が主体。50～70%程度礫分を含み、礫径は30mm程度のものが多い。径30cmの玉石が点在する。GL-8.0mまで全漏水となっている。
	-3.75	8.50		礫混り砂		黒褐	rd1		埋土層に該当。中砂～粗砂主体で径が30mm程度の礫が混在する。
	-6.25	11.00		強風化花崗岩		青灰	rd3		強風化花崗岩に該当する。コアは中砂～粗砂を主体とするマサ土として採取された。
	-8.25	14.00		風化花崗岩		淡灰			風化花崗岩に相当する。一部未風化岩芯を残すも、多くはマサ状コアとして採取され、指圧によって容易に潰れる。岩級区分はDH～DM級。

孔内水位／測定月日：9/12 1.76

標準貫入試験



N値	深度 (m)	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
4	1.15	1	1	2	4/300		
	1.45						
8	2.15	3	3	2	8/300		
	2.45						
12	3.15	4	4	4	12/300		
	3.45						
3	4.15	1	1	1	3/300		
	4.45						
50以上	5.15	1	1	48	50/250	250	
	5.40			50			
6	6.15	1	2	3	6/300		
	6.45						
20	7.15	5	7	8	20/300		
	7.45						
2	8.15	1/200	1		2/300		
	8.45						
13	9.15	5	4	4	13/300		
	9.45						
20	10.15	5	6	9	20/300		
	10.45						
50以上	11.15	23	27		50/170	170	
	11.32		70				
50以上	12.15	30	20		50/150	150	
	12.30		50				
50以上	13.15	34	16		50/130	130	
	13.28		30				
50以上	14.15	50			50/40	40	
	14.19	40					

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
1.15	P-1-1	⊖	比重 含水 粒度 液性 塑性	
1.45				
2.15	P-1-2	⊖	比重 含水 粒度 液性 塑性	
2.45				
3.15	P-1-3	⊖	比重 含水 粒度 液性 塑性	
3.45				
4.15	P-1-4	⊖	比重 含水 粒度 液性 塑性	
4.45				
5.15	P-1-5	⊖	比重 含水 粒度 液性 塑性	
5.40				
6.15	P-1-6	⊖	比重 含水 粒度 液性 塑性	9/12
6.45				
7.15	P-1-7	⊖	比重 含水 粒度 液性 塑性	
7.45				
8.15	P-1-8	⊖	比重 含水 粒度 液性 塑性	9/13
8.45				
9.15	P-1-9	⊖	比重 含水 粒度 液性 塑性	
9.45				
10.15	P-1-10	⊖	比重 含水 粒度 液性 塑性	
10.45				

削孔月日：9/14